

令和7年9月9日
福祉局

モンゴル抑留中死亡者の御遺骨の伝達について

この度、モンゴル抑留中死亡者埋葬地「ダンバダルジャ埋葬地」（モンゴル国ウランバートル）から収容した御遺骨について、DNA鑑定を実施した結果、東京都在住の戦没者御遺族と親族関係が存在すると認められる御遺骨と判明した旨、厚生労働省から通知がありました。

つきましては、この御遺族に対し、御遺骨を伝達することになりましたので、お知らせいたします。

1 戦没者

- | | |
|-----------|---------------------|
| (1) 氏名 | 時塚 金太郎（ときづか きんたろう）様 |
| (2) 生年月日 | 明治41年10月20日 |
| (3) 本籍 | 東京都杉並区中瀬町 |
| (4) 所属部隊 | 独立歩兵第31大隊 |
| (5) 階級 | 陸軍兵長 |
| (6) 死亡年月日 | 昭和20年11月27日 |
| (7) 死亡場所 | タンボルヂヤ |

2 御遺骨受領者

- | | |
|--------|------------------|
| (1) 氏名 | 時塚 照枝（ときづか てるえ）様 |
| (2) 続柄 | 孫 |

3 伝達日時等

- | | |
|--------|--|
| (1) 日時 | 令和7年9月17日（水曜日）午後3時 |
| (2) 場所 | TAC杉並区妙正寺体育館会議室
（東京都杉並区清水3丁目20番12号） |

4 その他

東京都では、平成22年度以降、41柱を御遺族に伝達しており、今回で42柱目となります。

※ 御遺族への取材を希望される場合は、令和7年9月16日（火曜日）正午までに以下の担当まで御連絡ください。

福祉局生活福祉部企画課 金野（このの）、柳沢（やなぎさわ）
電話 03-5320-4076

※ 取材可能エリアが限られているため、複数社から取材申込みがあった場合、代表取材の検討を行います。

【問合せ先】

福祉局生活福祉部企画課 多田・金野 電話 03-5320-4061 内線 32-410・535

【参考】特定に至った経緯（厚生労働省社会・援護局からの通知より引用）

（1）埋葬地に係る関係資料概要

モンゴル国ウランバートル・ダンバダルジャ埋葬地については、モンゴル国政府により提供された「抑留中死亡者名簿」に 835 名が登載されているが、埋葬図は提供されていない。

（2）収容状況

平成 11 年 7 月 21 日から 8 月 12 日及び 8 月 11 日から 9 月 2 日までの間、政府派遣の遺骨収集派遣団は、当該埋葬地に埋葬されていた 807 柱の御遺骨を収容した。

なお、当該埋葬地の状況は、入り口から見て奥の方の遺骨の上に手前の遺骨が重なるようにして埋葬されていた。

また、身元が推定できる遺留品の発掘はなかった。

（3）DNA 鑑定の結果

上記 1、2 により、当該埋葬地から収容した御遺骨のうち、DNA 鑑定用の検体が採取できた 800 柱と DNA 鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、平成 11 年 8 月 15 日に収容された御遺骨 1 柱から東京都在住の御遺族と親族関係が存在するとの結果が得られ、「時塚 金太郎」様の御遺骨と判明した。